



▼一般会計・歳出

歳出総額8,136億36百万円

前年度比327億65百万円(3.9%減)

目的別でみた歳出

■福祉、保健、医療など(保健福祉費)
1,696億14百万円

■道路や公園の整備など(土木費)
1,264億52百万円

■ほかの会計への繰出金など(諸支出金)
1,184億99百万円

■職員の給与や手当(職員費)
1,111億67百万円

■市債の返済など(公債費)
922億41百万円

■観光、農業の振興など(経済費)
905億17百万円

①

②

③

④

⑤

⑥

- ① 学校教育、生涯学習など(教育費) 397億61百万円
- ② 区役所などの運営管理・整備など(総務費) 346億73百万円
- ③ 環境保全、ごみ処理など(環境費) 192億27百万円
- ④ 消防活動、防災など(消防費) 80億99百万円
- ⑤ 雇用対策、勤労者の支援など(労働費) 18億14百万円
- ⑥ 議会の運営など(議会費) 15億72百万円

性質別でみた歳出

■公共の施設の建設など
(普通建設事業費)
1,491億9千万円

■生活保護、医療助成など(扶助費)
1,333億52百万円

■職員の給与や手当(人件費)
1,195億2百万円

■市債の返済など(公債費)
916億31百万円

■中小企業への貸し付けなど(貸付金)
967億47百万円

■ほかの会計への繰り出しなど(繰出金)
554億36百万円

■委託料、維持補修など(その他)
1,677億78百万円

A ■投資的経費 1,491億9千万円

B ■義務的経費 3,444億84百万円

C ■その他の経費 3,199億61百万円

保健福祉費

◎前年度比67億64百万円減

増 生活保護、児童扶養手当支給事務

減 国民年金事務

土木費

◎前年度比11億83百万円減

増 市営住宅の建設

減 道路新設改良事業、街路事業

公債費

◎前年度比31億58百万円増

増 市債の返済額

経済費

◎前年度比7億2千万円増

増 札幌コンベンションセンターの建設

教育費

◎前年度比39億5千万円減

減 小学校新築や高等学校の改築

普通建設事業費

◎前年度比140億27百万円減

増 市営住宅や札幌コンベンションセンターの建設

減 道路・街路事業、白石清掃工場の建設

扶助費

◎前年度比89億28百万円増

増 生活保護、児童扶養手当

人件費

◎前年度比71億41百万円減

減 職員給与、退職金

公債費

◎前年度比30億89百万円増

増 市債の返済額

貸付金

◎前年度比8億66百万円増

増 中小企業への金融対策支援

繰出金

◎前年度比17億21百万円減

減 国民健康保険や地下鉄への繰り出し

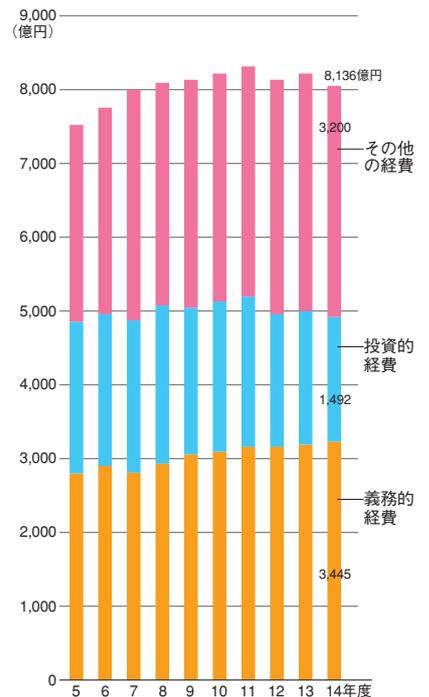
「どんなこと」
使っているの？

市のお金の使い道は、予算によって決まっています。とお話ししました。実際に、どのようなことに、どれだけのお金が使われたのかについて

では、二つの見方をすることができます。

一つは、福祉や教育など、分野別に見ることが出来る「目的別」。もう一つは、分野を区別しないで、全体としての人件費や公共事業費など経費の内容別に見ることが出来る「性質別」です。

歳出



▲義務的経費と投資的経費の割合の推移

○性質別の「義務的経費」とは、支出しなければならない経費をいい、簡単に削減することができないものです。歳出の4割を占めるこの経費が、市では増加の傾向にあるため、歳出の額を抑えることがとても難しくなっています。